

教科名	理科	科目	化学選択(進学 高校3年G組)	単位	4
-----	----	----	-----------------	----	---

1, 教科書および副教材・参考書

【教科書】 化学（数研出版）

【副教材】 通年：2021 セミナー化学基礎＋化学（第一学習社）※昨年度購入済み

2, 授業の目標および内容

- ・気体、液体、固体の性質を探究し、物質の状態変化、状態間の平衡、溶解平衡および溶液の性質について理解するとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
- ・化学変化に伴うエネルギーの出入り、反応速度および化学平衡を探究し、化学反応に関する概念や法則を理解するとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
- ・有機化合物の性質や反応を探究し、有機化合物の分類と特徴を理解するとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
- ・高分子化合物の性質や反応を探究し、合成高分子化合物と天然高分子化合物の特徴を理解するとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
- ・上記の目標を達成するために探究活動を行い、学習内容の理解を深めるとともに、化学的に探究する能力を高める。

3, 試験

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	—
学力試験	第1回 6月		第2回 9月		—

【内容・難易度について】

定期試験：履修した内容の理解度を確認することを目的とし、範囲を指定して出題。

学力試験：日本大学付属学校等基礎学力到達度試験を想定した難易度の問題を、今まで履修した範囲から出題。

4. 授業計画

学期	試験	単元	学習内容	実験
1	一次	問題演習	基礎学力到達度テスト対策問題演習 問題分析と解説を行い、反復練習で基礎学力の向上を目指す。	
	二次			
2	基礎学力到達度テスト	問題演習	基礎学力到達度テスト対策問題演習	
	一次	第4編 有機化合物 第1章 有機化合物の分類と分析 第2章 脂肪族炭化水素	1. 有機化合物の特徴と分類 2. 有機化合物の分析 1. 飽和炭化水素 2. 不飽和炭化水素	
	二次	第3章 アルコールと関連化合物 第4章 芳香族化合物	1. アルコールとエーテル 2. アルデヒドとケトン 3. カルボン酸 4. エステルと油脂 1. 芳香族炭化水素 2. フェノール類と芳香族カルボン酸 3. 芳香族アミンとアゾ化合物 4. 有機化合物の分離	